

# ファーム・インさぎ山

すわの  
(有限会社諏訪野)

[ 埼玉県：活動期間25年 ]

「今だからこそ 農のあるくらしを体験してみませんか？」

## 都市にあって 農業・農のあるくらしに触れる

かつては「野田のさぎ山」と言われていましたが、環境変化により鷺が営巣しなくなったこの地で、農のあるくらしをテーマに環境との共存・共生を目指し、食や自然の大切さを学ぶ農業体験を継続して行っています。参加者は農業体験を通して、採れたての本物の味を知り、収穫した野菜には色々な個性があることに気づき、その体験から多様性を学び、社会生活につながることを知ることができます。



保育園児の収穫体験

中学生のみんなと  
夏野菜の草取り



## 農業体験の場を提供

企業と連携し、障がいのある人に対し農業体験の場を提供しています。ゴムボートやブルーシートを活用し、車椅子の人も水田に入って田植えを行っています。農作業を共に行うことで、土いじりや作物作りの楽しさを体験してもらうとともに、障がいのある人とない人の交流の場ともなっています。また、埼玉県警少年課と連携し、少年たちの立ち直り支援の場を提供しています。農業体験を通して自信を持ってもらい社会復帰につなげるなど、社会福祉にも貢献しています。



ゴムボートで田植え体験の様子

## 動画を活用した体験の事前学習

農業体験の作業内容について、あらかじめ動画を作成し、団体の体験を受け入れる際には、事前に、その動画を視聴してもらい、イメージを共有化した上で体験に参加してもらうことにより、密にならずに効率よく農業体験を行うことができます。SNSを活用した体験参加の募集やオンライン講座も開始し、好評を得ています。



農園から配信



「食育は農業体験から」と農村女性の立場から活動して参りました。震災、コロナと様々な事が起こる時代ですが、農こそ、食・教育・環境・福祉等の社会問題を包み込む力があると信じ、農村文化を発信しながら食育に取り組んで参ります。

ファーム・インさぎ山